

第5学年 道徳科学習指導案

- 1 主題名「自分の気持ちに正直に」(A-2 正直、誠実)
(関連内容項目 B-11 相互理解、寛容)
- 2 教材名「いじりといじめ、どう違う？」
- 3 実施時期 11月上旬
- 4 本時の指導
 - (1) ねらい

ジュンと友達のやりとりについて話し合うことを通して、自分の気持ちに正直に向き合おうとする実践意欲と態度を育てる。

主な学習活動 ○教師の発問・児童の反応	支援及び指導上の留意点
1 「いじり」についてのイメージを共有する。 ○「いじり」と聞いてどんなことを思いうかべますか？ ・ちょっかいを出すこと。・からかうこと。 ・あまりよくないイメージがある。 2 動画視聴 ○ ジュンの立場になって見ましょう。	・「いじり」についてそれぞれのもっているイメージを共有し、教材理解につなげる。 ・「いじり」に対する他者の考え方に触れる。 ・自由に意見を出すことができる雰囲気を作る。 ・登場人物を紹介し、見る視点を与えてから視聴するようにする。
3 ジュンの気持ちを中心に考える。 ○ 動画を見た感想はどうでしたか。 ・かわいそう。いじめになりそう。 ・自分がどうしたいかわからなくなっている。 ・でも、喜んでいようにも見えた。 ○かんとあきらの気持ちはどうだろう。 ・楽しそう。おもしろがっていた。 ・ジュンの気持ちを考えていない。 ◎もし、自分がジュンだったらどうしますか。 ・いやだから断る。モヤモヤしているのはいや。 ・嫌ということが伝わらないと何も変わらない。 ・断ったらなにか言われそうで言えないかも。 ・喜んでくれるのはうれしいから続ける。 個人で考える→ペア、グループで話し合う 4 全体で考えを共有する。 ○ グループで出た考えを教えてください。	・感想を自由に発表させる。 ・見方によって、色々な捉え方があることに気付かせる。 ・自分が同じ立場だった時を想像させ、自分事として考えられるようにする。 ・ペア、グループでの対話を通してより多面的・多角的に考えられるようにする。 ・断れない場合もあることに気付くことができるようにする。 ・ジュンの立場だけでなく、見ている人の気持ちについても考えられるような声掛けをする。
5 今日の学習の振り返りをする ○ 今日の学習を振り返って、考えたことを教えてください。 ・自分は、どうしたいのかを自分で決めることが大切だと思う。 ・学校でも似たようなことがあるかもしれないから気を付けたい。 ・自分の気持ちを大切にすること。 ・自分がその場においてよくないと思ったことは注意していきたい。 ・相手の気持ちを考えて行動することが大事。	・今回の学習を通して、考えたことや新しく気付いたことを振り返らせ、これからの生活につなげられるようにする。 ・自分らしくいられる良さについて考えられるようにする。

